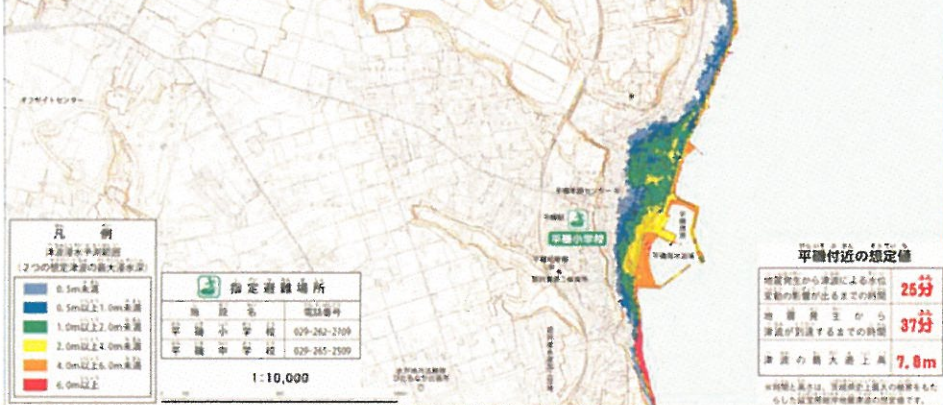
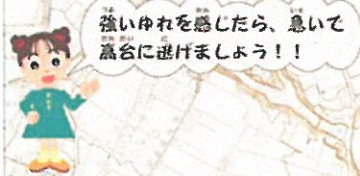


平磯地区津波浸水予想範囲



凡例
津波浸水予想範囲
(2つの想定津波の最大浸水)

- 0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上2.0m未満
- 2.0m以上4.0m未満
- 4.0m以上6.0m未満
- 6.0m以上

指定避難場所

施設名	電話番号
平磯小学校	029-262-2109
平磯中学校	029-265-2509

1:10,000

平磯付近の想定値

地震発生から津波による水位変動の影響が出るまでの時間 **25分**

地震発生から津波が到達するまでの時間 **37分**

津波の最大到達高 **7.8m**

*到達と高さとは、想定津波の最大到達高を示したもので、実際の津波の到達高とは異なります。

【誘導サイン】
浸水域内においては、安全な場所へのできるだけ速やかな移動を優先させるために、避難経路となる道路同士の交差点部に設置。

【案内板】
平磯小学校、平磯中学校への避難誘導のため、避難経路となる道路上の主要地点に設置。

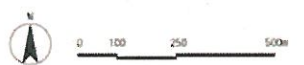
【案内板】
平磯小学校への避難誘導のため、避難経路となる道路上の主要地点に設置。

【案内板】
平磯中学校への避難誘導のため、避難経路となる道路上の主要地点に設置。

特に地域外からの来訪者の多い平磯海水浴場では、津波浸水予想範囲においても、100台程度の収容台数をもつ駐車場のそばに、広域案内板を施設誘導サインと併せて設置し、平常時における防災意識啓発を図るものとする。



- 広域案内板（来年度）（5基）
 - 広域案内板（再来年度以降）（6基）
 - 施設誘導サイン（来年度）（21ヶ所）
 - 施設誘導サイン（再来年度以降）（2ヶ所）
 - 主な避難経路
 - 津波浸水予想範囲
- ※数字は、避難所および案内板の概ねの高さを示す



【誘導サイン】
 浸水域内においては、安全な場所へのできるだけ速やかな移動を優先させるために、避難経路となる道路同士の交差点部に設置。

【案内板】
 阿字ヶ浦中学校、阿字ヶ浦小学校への避難誘導のため、避難経路となる道路上の主要地点に設置。

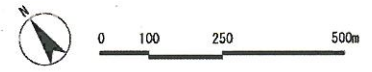
- 広域案内板〔来年度〕(2基)
 - 広域案内板〔再来年度以降〕(9基)
 - 施設誘導サイン〔来年度〕(18ヶ所)
 - 施設誘導サイン〔再来年度以降〕(8ヶ所)
 - 主な避難経路
 - 津波浸水予想範囲
- ※数字は、避難所および案内板の概ねの標高を示す



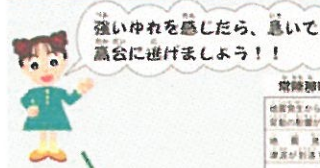
【案内板】
 阿字ヶ浦中学校、阿字ヶ浦小学校、磯崎公民館、磯崎小学校への避難誘導のため、避難経路となる阿字ヶ浦駅前道路上に設置。



特に地域外からの来訪者の多い阿字ヶ浦海水浴場では、海の家や民宿・旅館が並ぶ街区の中で、津波浸水予想範囲においても、阿字ヶ浦駅からの動線上に、広域案内板を施設誘導サインと併せて設置し、平常時における防災意識啓発を図るものとする。



常陸那珂港地区津波浸水予想範囲



常陸那珂港付近の想定値

地震発生から津波による水位 変動の到達が止まるまでの時間	27分
地震発生から 津波が到達するまでの時間	41分
津波の最大波高	6.4m

※時間と高さは、常陸那珂1号の地震をもち
らした仮定条件下で算出された目安値です。



指定避難場所
 施設名 電話番号
 総合体育館 029-279-9370

津波浸水想定範囲
 (2つの想定波高の最大浸水深)

0.5m未満	0.5m以上1.0m未満
1.0m以上2.0m未満	2.0m以上4.0m未満
4.0m以上6.0m未満	6.0m以上

※この図は、津波浸水想定範囲の目安を示しています。
 実際の浸水範囲は、津波の規模や地形によって異なります。

【案内板】
 国営ひたち海浜公園が地区の大半を占める
 常陸那珂港地区では、市としての案内板設
 置よりも、当公園内への設置のための調整
 が必要となると思われる。

【誘導サイン】
 浸水域内においては、安全な場所へのできる
 だけ速やかな移動を優先させるために、避難
 経路となる道路同士の交差点部に設置。



- 広域案内板（再来年度以降）（4基）
- 施設誘導サイン（来年度）（2ヶ所）
- 施設誘導サイン（再来年度以降）（9ヶ所）
- 主な避難経路
- 津波浸水予想範囲

※数字は、避難所および案内板
 の標高を示す

